

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

作成日: 2023年11月24日 改訂日: 2023年11月24日 前回の改訂日: バージョン:1.0

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 Gre. Gleitmittel DX
製品コード BU Direct Fastening

会社情報

仕入先

日本ヒルティ株式会社
神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-6-20
JP- 〒224-8550 〒
日本
T +81 45 943 6211 - F +81 45 943 6418

hiltijapan@hilti.com

安全データシート発行部門

Hilti AG
Feldkircherstraße 100
FL- 9494 Schaan
Liechtenstein
T +423 234 2111

df-hse@hilti.com

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 Emergency CONTACT (24-Hour-Number):
GBK GmbH Global Regulatory Compliance
+49 (0)6132-84463

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性ガス	区分に該当しない
	エアゾール	分類できない
	酸化性ガス	区分に該当しない
	高压ガス	区分に該当しない
	引火性液体	区分に該当しない
	可燃性固体	区分に該当しない
	自己反応性化学品	分類できない
	自然発火性液体	分類できない

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

健康有害性	自然発火性固体	区分に該当しない
	自己発熱性化学品	分類できない
	水反応可燃性化学品	分類できない
	酸化性液体	分類できない
	酸化性固体	区分に該当しない
	有機過酸化物	分類できない
	金属腐食性化学品	分類できない
	鈍性化爆発物	分類できない
	急性毒性 (経口)	分類できない
	急性毒性 (経皮)	分類できない
	急性毒性 (吸入：気体)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入：蒸気)	区分に該当しない
	急性毒性 (吸入：粉じん、ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性／刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	分類できない	
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	分類できない	
誤えん有害性	分類できない	
環境有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分 1
	水生環境有害性 長期 (慢性)	区分 1
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP)

警告

危険有害性 (GHS JP)

長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性 (H410)

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

注意書き (GHS JP)

安全対策	環境への放出を避けること。(P273)
応急措置	漏出物を回収すること。(P391)
廃棄	内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

名前	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
酸化亜鉛	≤ 30	OZn	-	-	1314-13-2

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	
眼に入った場合	予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合	口内を水ですすぐ。 気分が悪いときは医師に連絡すること。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療	対症的に治療すること。
-------------------	-------------

5. 火災時の措置

適切な消火剤	周辺火災を消火する際は適切な消火薬剤を使用する、水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤	データなし
火災時の危険有害性分解生成物	有毒な煙を放出する可能性がある、 On burning: release of harmful/irritant gases/vapours (zinc oxide)

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

消火時の保護具	適切な保護具を着用して作業する。 自給式呼吸器。 完全防護服。
その他の情報	汚染消火水を個別に収集し、下水道に流さないこと。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置 漏出エリアを換気する。

緊急対応者

保護具 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第 8 項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 漏出物を回収すること。
浄化方法 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
その他の情報 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 データなし
安全取扱注意事項 作業所の十分な換気を確保する。
個人用保護具を着用する。
接触回避 データなし
衛生対策 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

安全な保管条件	換気の良い場所で保管すること。 容器を密閉しておくこと。 涼しいところに置くこと。
安全な容器包装材料	データなし

8. ばく露防止及び保護措置

酸化亜鉛 (1314-13-2)	
日本 - ばく露限界値 (日本産業衛生学会)	
現地名	酸化亜鉛ナノ粒子 # Zinc oxide nanoparticles
許容濃度	0.5 mg/m ³
規則参照	許容濃度等の勧告 (2022 年度) 産衛誌 64 巻

設備対策 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具	換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。
手の保護具	繰り返しまたは長時間触れる場合は、手袋を着用する、ニトリルゴム
眼の保護具	安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	適切な保護衣を着用する。

個人用保護具シンボル



9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
色	白色
臭い	特異臭
pH	データなし
融点	データなし
凝固点	データなし
沸点	データなし

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

引火点	> 260 °C
自然発火点	非酸化
分解温度	データなし
可燃性	不燃性
蒸気圧	データなし
相対密度	データなし
密度	1.39 g/cm ³
相対ガス密度	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	データなし
爆発限界 (vol %)	データなし
動粘性率	データなし
粒子特性	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第 7 節参照）。
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	分類できない (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
急性毒性 (経皮)	分類できない (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
急性毒性 (吸入)	区分に該当しない(分類対象外) (気体) 区分に該当しない(分類対象外) (蒸気) 分類できない (粉じん、ミスト) (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

酸化亜鉛 (1314-13-2)	
LD50 経口 ラット	> 5000 mg/kg bodyweight (OECD 401 法)
LD50 経皮 ラット	> 2000 mg/kg bodyweight (OECD 402 法)
LC50 吸入 - ラット (粉じん / ミスト)	> 5.7 mg/l/4h (OECD 403 法)

皮膚腐食性／刺激性	分類できない (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
呼吸器感受性	分類できない
皮膚感受性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
発がん性	分類できない (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
生殖毒性	分類できない (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)
誤えん有害性	分類できない (利用可能なデータに基づいて、分類基準を満たしていない)

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般	長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性。
水生環境有害性 短期 (急性)	水生生物に非常に強い毒性
水生環境有害性 長期 (慢性)	長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

酸化亜鉛 (1314-13-2)	
LC50 - 魚 [1]	1.55 mg/l (96 h; Danio rerio)
EC50 - 甲殻類 [1]	1 mg/l (48 h; Daphnia magna; (OECD 202 法))
EC50 72h - 藻類 [1]	0.136 mg/l (72 h; Pseudokirchneriella subcapitata; (OECD 201 法))
NOEC 魚 慢性	0.039 mg/l (30 d; Oncorhynchus mykiss; (OECD 215 法); Read-across)
NOEC 甲殻類 慢性	0.04 mg/l (21 d; Daphnia magna; (OECD 211 法); Read-across)
NOEC 藻類 慢性	0.01 mg/l (4 d; Dunaliella tertiolecta; IRSA-CNR; Read-across)

残留性・分解性

Gre. Gleitmittel DX	
残留性・分解性	データなし

酸化亜鉛 (1314-13-2)	
残留性・分解性	非該当。

生体蓄積性

Gre. Gleitmittel DX	
生体蓄積性	データなし

酸化亜鉛 (1314-13-2)	
生体蓄積性	非該当。

土壌中の移動性

Gre. Gleitmittel DX	
土壌中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 分類できない

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

13. 廃棄上の注意

推奨製品/梱包処分

Should not be landfilled with household waste.

Do not discharge into the sewer.

国、地域の規制に準拠して廃棄すること。

回収/リサイクル業に関する情報について製造業者/供給者に問い合わせること。

廃棄方法

許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

残余廃棄物

環境への放出を避けること。

14. 輸送上の注意

ADR / IMDG / IATA / ADN / RID に準ずる

ADR	IMDG	IATA	ADN	RID
14.1. 国連番号または ID 番号				
UN 3082	UN 3082	UN 3082	UN 3082	UN 3082
14.2. 国連正式品名				
環境有害物質（液体）（他に品名が明示されているものを除く。）	ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S.	Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s.	環境有害物質（液体）（他に品名が明示されているものを除く。）	環境有害物質（液体）（他に品名が明示されているものを除く。）
輸送資料詳細				
UN 3082 環境有害物質（液体）（他に品名が明示されているものを除く。）， 9, III, (-)	UN 3082 ENVIRONMENTALLY HAZARDOUS SUBSTANCE, LIQUID, N.O.S., 9, III, MARINE POLLUTANT	UN 3082 Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s., 9, III	UN 3082 環境有害物質（液体）（他に品名が明示されているものを除く。）， 9, III	UN 3082 環境有害物質（液体）（他に品名が明示されているものを除く。）， 9, III
14.3. 輸送危険物分類				
9	9	9	9	9

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

ADR	IMDG	IATA	ADN	RID
14.4. 容器等級				
III	III	III	III	III
14.5. 環境有害性				
環境有害性: はい	環境有害性: はい 海洋汚染物質: はい	環境有害性: はい	環境有害性: はい	環境有害性: はい
環境的に有害な物質の除去が適用されます (液体の量 ≤ 5 リットルまたは固体の正味質量 ≤ 5 kg) 、 The environmentally hazardous substances mark is therefore not required according to ADR Special Provision 375, IATA-DGR A197 and IMDG-Code 2.10.2.7.				

14.6. 使用者向け特別な安全対策

道路輸送

分類コード (ADR)	M6
特別規定(ADR)	274、335、375、601
少量危険物(ADR)	5I
微量危険物(ADR)	E1
包装要件(ADR)	P001、IBC03、LP01、R001
特別包装規定 (ADR)	PP1
混合物包装規定 (ADR)	MP19
ポータブルタンク及びバルクコンテナ/要件(ADR)	T4
ポータブルタンク及びバルクコンテナ/特別要件 (ADR)	TP1、TP29
タンクコード	LGBV
タンク輸送用車両	AT
輸送カテゴリー	3
輸送特別規定-小包(ADR)	V12
輸送特別規定-載積、荷卸、取り扱い(ADR)	CV13
危険物コード	90
オレンジブラカード	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <div style="background-color: orange; color: black; font-weight: bold; padding: 2px 10px;">90</div> <div style="background-color: white; color: black; font-weight: bold; padding: 2px 10px;">3082</div> </div>
トンネル制限コード (ADR)	-

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

海上輸送

特別規定 (IMDG)	274、335、969
少量危険物(IMDG)	5 L
微量危険物(IMDG)	E1
包装要件(IMDG)	LP01、P001
特別包装規定 (IMDG)	PP1
IBC 包装要件(IMDG)	IBC03
ポータブルタンク包装規定 (IMDG)	T4
輸送特別規定-タンク(IMDG)	TP1、TP29
緊急時計画番号(火災)	F-A
緊急時計画番号(流出)	S-F
積載区分 (IMDG)	A

航空輸送

PCA 微量危険物(IATA)	E1
特別管制区(PCA)少量危険物(IATA)	Y964
特別管制区(PCA)数量限定物の最大積載量(IATA)	30kgG
PCA 包装要件(IATA)	964
特別管制区(PCA)最大積載量(IATA)	450L
CAO 包装要件(IATA)	964
貨物機専用(CAO)最大積載量 (IATA)	450L
特別規定(IATA)	A97、A158、A197、A215
ERG コード (IATA)	9L

内陸水路輸送

分類コード (ADN)	M6
特別規定(ADN)	274、335、375、601
少量危険物(ADN)	5 L
微量危険物(ADN)	E1
輸送許可(ADN)	T
必須装置 (ADN)	PP
コーン/ブルーライト数(ADN)	0

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

鉄道輸送

分類コード (RID)	M6
特別規定(RID)	274、335、375、601
少量危険物(RID)	5L
微量危険物(RID)	E1
包装要件(RID)	P001、IBC03、LP01、R001
特別包装規定 (RID)	PP1
混合物包装規定 (RID)	MP19
ポータブルタンク及びバルクコンテナ/要件(RID)	T4
ポータブルタンク及びバルクコンテナ/特別要件 (RID)	TP1、TP29
RID タンクのタンクコード (RID)	LGBV
輸送カテゴリー (RID)	3
輸送特別規定-小包(RID)	W12
輸送特別規定-載積、荷卸、取り扱い(RID)	CW13、CW31
エクスプレス小包(RID)	CE8
危険識別番号(RID)	90

14.7. IMO 規定に基づくバルク輸送

非該当

14.8 国内規制

その他の情報

環境的に有害な物質の除去が適用されます（液体の量 \leq 5 リットルまたは固体の正味質量 \leq 5 kg）、The environmentally hazardous substances mark is therefore not required according to ADR Special Provision 375, IATA-DGR A197 and IMDG-Code 2.10.2.7.

15. 適用法令

国内法令

データなし

Gre. Gleitmittel DX

安全データシート

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

16. その他の情報

参考文献

供給者の安全文書等。

出展: 欧州化学品庁、<http://echa.europa.eu/>。

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。